

# Brain health care Olive

認知症は診断される 10 年以上前から始まり、少しずつ進行していきます

## 1. 認知症のはじまり

アルツハイマー型認知症では最初に嗅覚機能が低下し、香り（特にいやなにおい）がわかりにくくなります。

物忘れを自覚するより前に嗅覚機能の低下がはじまっていることが多いのです。

あなたは嗅覚に自信がありますか？  
また、ご家族はいかがですか？

認知症は診断される 10 年以上前から始まっています。

この時期を「軽度認知障害 (MCI)」といい、この 10 年間でどう過ごすかによって、将来がまったく違ったものになるのです。



## 2. 認知症は予防する時代です

軽度認知障害 (MCI) とは「認知症予備軍」の状態です。

この MCI の時期こそ、このまま認知症に進んでしまうのか、それとも一日も早く対応をはじめて認知症から逃げ切るかの分かれ道です。

MCI は思考力や判断力の衰えは見られない状態です。

ご自分の力で認知症の予防、または進行を遅くする努力ができる時期なのです。

## 3. 治る認知症もある

認知症にはアルツハイマー型認知症以外にもいろいろな種類があります。

ほかの病気がきっかけで起こった認知症は、適切な治療で治る/改善する可能性があります。

治る可能性があるのに「どうせ治らない」と諦めて正しい治療を受けないのはとても残念なことです。

## 4. 専門性が大切です

認知症の治療や予防には特に専門性が大切です。

ブレインヘルスケアオリーブでは、日本脳神経外科学会専門医/日本認知症学会専門

医 金馬義平がご相談を承っております。

60 歳を過ぎたら早すぎることはありません。

10 年後のあなたとご家族の幸せのために、ご自分の意志で対応ができる今をはじめませんか。

